

令和元年度地方創生支援教育研究プロジェクト一覧

No.	プロジェクト名称	代表者 所属・氏名	連携の相手方 機関名	分野	区分
1	生食用ブドウの高品質化:革新的電気刺激処理技術の実証試験	生命環境学域・ 鈴木 俊二	日本振興株式会社	イ	2
2	AIによるぶどう摘粒の技能蓄積とARによる作業支援	工学域・ 茅 暁陽	農業生産法人ドリームファーム株式会社	イ	2
3	農業ハウスに用いる地中熱ヒートポンプによる省エネルギー効果	工学域・ 武田 哲明	山梨県農政部農業技術課	イ	2
4	農山村における地域ストーリー(物語性)の形成とそれを活かした観光資源発信手法の検討	生命環境学域・ 菊地 淑人	甲州市教育委員会・文化財課 鳴沢村	ウ	1
5	ドローンを活用した捕獲効率と安全性の向上に関する実証研究	生命環境学域・ 馬籠 純	特定非営利活動法人けもの社中 一般社団法人山梨県猟友会	ウ	2
6	織物の実観測データと機械学習によるパターンずれの予測	工学域・ 豊浦 正広	山梨県産業技術センター富士技術支援 センター・繊維技術部	エ	2

教育研究 分野

- ア. 「食」の地域ブランド化分野:「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究(令和元年度は該当無し)
- イ. 次世代農業創出分野:畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野:観光を含む産業及び人間生活と自然とを調和させる教育研究
- エ. 地域連携分野:地域の自治体・団体・企業等と連携して実施する地方創生に資する教育研究

教育研究 区分

①実践型教育研究(知の実践)

学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。

②共同教育研究(知の移転)

外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。